令和８年度

千葉県学校体育研究大会









期　　日　令和８年１１月２０日（金）

会　　場　全体会　　市原市市民会館

分科会　小 学 校　市原市立千種小学校

中 学 校　市原市立有秋中学校

高等学校　千葉県立京葉高等学校

主　　催　千葉県学校体育研究大会実行委員会

共　　催　千葉県教育委員会

市原市教育委員会

千葉県教育研究会体育部会　千葉県小中学校体育連盟

千葉県高等学校教育研究会保健体育部会

後　　援　千葉県高等学校体育連盟　千葉県学校体育研究連合会

目　　次

１　開会式・顕彰式・表彰式次第

２　令和８年度千葉県学校体育研究大会開催要項

３　令和８年度千葉県学校体育優良校・功労者

４　令和８年度千葉県小中学校体育連盟功労者・優秀選手一覧

５　講演「子どものこころとからだを育むアクティブ・チャイルド・プログラム　～その理念と可能性～　」

日本スポーツ協会　スポーツ科学研究室

室長　　青野　博　氏

６　公開授業学習指導案

（１）小学校

（２）中学校

（３）高等学校

７　研究発表概要

（１）小学校

（２）中学校

（３）高等学校

付　　記

（１）令和８年度千葉県学校体育研究大会実行委員一覧

（２）千葉県学校体育研究大会開催状況

令和８年度千葉県学校体育研究大会開会式次第

１　開　　式　　通　　告
２　主　催　者　挨　拶
３　開催地教育委員会挨拶
４　来　　賓　　祝　　辞
５　来　　賓　　紹　　介
６　閉　　式　　通　　告

令和８年度千葉県学校体育優良校・功労者顕彰式次第

１　開　　式　　通　　告
２　学校体育優良校呼名
３　学校体育功労者呼名
４　賞状授与（優良校）
５　賞状授与（功労者）
６　謝辞（優良校代表）
７　謝辞（功労者代表）
８　閉　　式　　通　　告

令和８年度千葉県小中学校体育連盟功労者・中学校優秀選手表彰式次第

１　開　　式　　通　　告
２　小中体連功労者呼名
３　感　謝　状　授　与
４　中学校優秀選手呼名
５　表　彰　楯　授　与
６　閉　　式　　通　　告

令和８年度千葉県学校体育研究大会開催要項

１　趣　　旨

学校体育の指導上の問題について研究協議し、体育指導者の資質の向上を図り、体育指導の質的改善とその充実に資する。

２　主　　催

令和８年度千葉県学校体育研究大会実行委員会

３　共　　催

千葉県教育委員会
市原市教育委員会
千葉県教育研究会体育部会　　千葉県小中学校体育連盟　　千葉県高等学校教育研究会保健体育部会

４　後　　援

千葉県高等学校体育連盟　　千葉県学校体育研究連合会

５　大会主題

「豊かなスポーツライフを実現・継続するための資質・能力を育成する体育学習の展開」

６　期日及び日程

（１）期　日　　令和８年１１月２０日（金）

（２）日　程

9:00　9:30　9:50　10:30　11:45　13:00　14:40　15:50　16:00

受付	全体会			連絡・昼食・移動	受付	分科会		閉会式（各会場で）
	開会式	顕表彰式	講演			小学校公開授業 13:30～	研究発表・研究協議	
						中学校公開授業 13:30～	研究発表・研究協議	
						高等学校公開授業 13:30～	研究発表・研究協議	

７　会　　場

（１）全体会	市原市市民会館	市原市惣社１－１－１	TEL 0436-22-7111
（２）分科会	小 学 校　市原市立千種小学校	市原市青柳１８０１	TEL 0436-21-0703
	中 学 校　市原市立有秋中学校	市原市不入斗１２００	TEL 0436-66-1066
	高等学校　千葉県立京葉高等学校	市原市島野２２２	TEL 0436-22-2196

８　講　　演

演　　題　「子どものこころとからだを育むアクティブ・チャイルド・プログラム～その理念と可能性～」

講　　師　日本スポーツ協会　スポーツ科学研究室　室長　青野　博　様

９　公開授業

分科会	指　導　者	展開学級	展開場所	単　元　名
小学校	大野　達生	２年２組	晴天時：グラウンド（南側　正門側） 雨天時：１年２組	走・跳の運動遊び「障害物リレー」
	小原　啓太	４年３組	晴天時：グラウンド（北側　奥側） 雨天時：１年３組	走・跳の運動「高跳び」
	前　健太	６年４組	体育館	ボール運動：ゴール型「ハンドボール」
	根本　理紗子	ちぐさ学級 （特別支援知的学級）	晴天時：第２グラウンド 雨天時：１年４組	ゲーム「コース遊び」
中学校	栃内　由紀子	２年１組	武道場	器械運動「マット運動」
	髙澤　浩大	３年４組	体育館	球技「バドミントン」
高等学校	石橋　昌徳	３年Ｂ組	サッカー用グラウンド	球技「サッカー」
	増子　龍	３年Ｂ組	陸上用グラウンド	球技「ゴルフ」

10　研究発表及び研究協議

分科会	研究主題	発表者	司会者	助言者
小学校	体を動かす楽しさや喜びを味わい、運動やスポーツに自ら関わっていこうとする児童の育成 ～体育科の学習や教育活動全体における運動やスポーツとの多様な関わりを通して～	市原市立 千種小学校 教諭　中澤 智宏	市原市立 国分寺台小学校 教諭　宮坂 琢弥	東上総教育事務所 夷隅分室 指導主事 池田　大祐
中学校	「豊かなスポーツライフを実現・継続するための資質・能力を育成する体育学習の展開」 ～誰もが楽しめる運動を通して育む、豊かなスポーツライフの基盤づくり～	市原市立 五井中学校 教諭　小森 一生	市原市立 双葉中学校 校長　坂元 智宏	葛南教育事務所 指導主事 椎名 薫
高等学校	地域に根ざした豊かなスポーツライフの育成	千葉県立 京葉高等学校 教諭　片岡 夕貴	千葉県立 安房拓心高等学校 教諭　江渕 亜由美	千葉県立 千葉北高等学校 教頭 末吉 文武

11　参 加 者

（1）県内小・中・義務教育・中等教育・高・特別支援学校等教員
（2）県教育庁教育事務所保健体育担当指導主事
（3）市町村教育委員会学校体育担当者

12　参加申し込み　※今年度はPlantを活用予定。

区　分	提　出　者	提　出　先	提出期限	提出様式
市町村立小・中学校教員	市町村立小・中学校長	市町村教育委員会	10月16日(金)	別紙様式
市町村教委学校体育関係者	市町村教育委員会教育長	教育振興部保健体育課	10月23日(金)	別紙様式
県立中学校教員 公立高等学校教員 公立特別支援学校教員 私立学校教員 教育事務所指導主事	県立中学校長 公立高等学校長 公立特別支援学校長 私立学校長 教育事務所長	教育振興部保健体育課	10月23日(金)	別紙様式

13　そ の 他

（1）昼食は各自で御用意ください。**（全体会会場・分科会会場で昼食場所は御用意できません）**
（2）分科会会場は、**上履き**が必要となりますので、**下足入れ**も含めて御用意ください。
（3）全体会会場から分科会会場へは、各自で御移動ください。
（4）会場は公共交通機関によるアクセスが限られています。

尚、駐車スペースに限りがありますので、できる限り**乗り合わせ**への御協力をお願いいたします。

全体会駐車場

①市原市市民会館駐車場【約120台駐車可能】
　…　来賓・主催者・講師・助言者・県事務局・功労者・優良校・教育事務所・市町村教育委員会　専用
②市原市立国分寺台小学校グラウンド　【約120台駐車可能】　…　一般会員（小学校）
（住所：市原市南国分寺台３－２　　市原市市民会館まで徒歩約10分）
③市原市立国分寺台東小学校グラウンド【約160台駐車可能】　…　一般会員（中学校・高等学校）
（住所：市原市東国分寺台５－１　　市原市市民会館まで徒歩約15分）

※当日の混雑状況により、他会場への駐車をお願いする場合もございますので御了承ください。

小学校分科会駐車場

④市原市立千種中学校グラウンド【約130台駐車可能】
（住所：市原市千種６－１－１　　市原市立千種小学校まで徒歩約5分）

中学校分科会駐車場

⑤市原市立有秋中学校グラウンド【約100台駐車可能】
⑥市原市立有秋西小学校グラウンド【約100台駐車可能】
（住所：市原市有秋台西２－３　　市原市立有秋中学校まで徒歩約15分）

高等学校分科会会場

○駐車場はありませんので、近隣のコインパーキング等を御利用ください。

令和８年度千葉県学校体育優良校

（敬称略）

No.	教育事務所等	学　　校　　名	校 長 氏 名	体育主任氏名
1	葛　　南	船橋市立西海神小学校	峯川　治久	守屋　佳江
2	東　葛　飾	流山市立東深井小学校	鈴木　高嶺	小林　幸平
3	北　　総	香取市立わらびが丘小学校	金田　恵美	榊　勇太
4	東　上　総	大網白里市立大網東小学校	時津　丈二	星見　直樹
5	東　上　総	いすみ市立太東小学校	江澤　利之	古藤　雄太
6	千　葉　市	千葉市立都小学校	前田　知美	君和田　有紀

学　校　名	船橋市立西海神小学校	所在地	船橋市海神５－１９－３６		
校　長　名	峯川　治久	児童数	７３０名	学級数	２７学級
研究テーマ	主体的・対話的で深い学びの実現をめざした体育学習				
研究の概要	西海神小学校は、令和５年度から令和７年度までの３年間、船橋市教育委員会の学校体育研究指定校として、全校体制で継続的な研究を推進した。 船橋市内の研究校が築いてきた体育科の学びの在り方を継承しつつ、「指導と評価の一体化」の視点を取り入れ、児童と教員が学習の見通しや成果を共有できる授業づくりに取り組んだ。１年目は、３つの専門部を設置し、組織的な研究推進体制を整備した。２年目は、６年間を見通した系統的な指導と評価の実現に向けて評価規準を整理し、教員が児童の学習状況を見取る視点を明確にした。３年目は、児童の学びを深める「発問」に着目し、授業実践を通して効果的な発問の在り方を検証するとともに、その成果を市公開研究会で発信した。 これらの継続的な研究を通して、児童が体育学習において資質・能力を着実に身に付け、豊かな学校生活や生涯にわたるスポーツライフの実現につながる成果を上げた。				

学　校　名	流山市立東深井小学校	所在地	流山市東深井８７９－２		
校　長　名	鈴木　高嶺	児童数	５６０名	学級数	２３学級
研究テーマ	一人ひとりが自ら深い学びを実現していく体育学習 ～生涯にわたって心身の健康を保持増進するために～				
研究の概要	令和５年度から３年間、千葉県教育委員会の指定を受け、体育学習の在り方に関する研究に取り組んだ。一人ひとりが体育学習に主体的に関わるために有効な手立ては何か、また児童を主体的な学びへと導く方策は何かについて、検討を深めた。 その結果、課題解決に向けて、どの場面でどのような練習を行うかを児童が自ら選択できる機会を設定したことで、思考力の向上が見られた。さらに、「課題解決的な学習」を志向した授業改善を図り、児童の表現力向上を目標に、チームでの作戦会議や相互に助言する時間を設けるなど、意図的に対話の場を確保した結果、児童同士の話し合いが活性化し、意見交換や自分の考えの作戦への反映が進み、学びの深まりが確認された。 令和７年度には、これらの成果を流山市教育委員会および千葉県教育委員会に報告するなどし、保健体育学習の充実・発展に寄与した。				

学　校　名	香取市立わらびが丘小学校	所在地	香取市九美上２９番地１		
校　長　名	金田　恵美	児童数	８２名	学級数	7学級
研究テーマ	運動することの楽しさや喜びを味わう体育科学習を目指して ～「わかる・できる・かかわる」をおさえた授業づくり～				
研究の概要	『児童が見通しをもって課題解決ができるよう、人やものと「かかわる」ことを意識して、「わかる」と「できる」をつなぐ授業づくりをすれば、児童は、運動することの楽しさや喜びを味わうことができるであろう。』の仮説を検証するため、授業実践を重ねた。具体的には、児童に「単元計画と本時の流れ」を提示して学習の見通しをもたせた。その上で、「わかる」と「できる」をつなぐ「３段階学習モデル」を実践し、学習資料（掲示物）や言葉かけの工夫、学習カードの活用、場づくりの工夫などに重点を置いた。 成果として、運動を通して「わかる」・「できる」喜びを味わう児童や、仲間と協力してめあてを達成することの価値を実感する児童が増えたことが挙げられる。特に、音楽に合わせて楽しい雰囲気の中で取り組む「ホップタイム」は、心身の緊張をほぐし、運動に苦手意識をもつ児童の活動意欲を高めながら、主運動につながる基礎感覚づくりに効果的であった。さらに、授業での取組は日常の運動にも波及し、業間休みや昼休みに、常設の遊具や一輪車を使った遊び、鬼ごっこ、ドッジボールなどに主体的に取り組む児童の姿が多く見られるようになった。				

学　校　名	大網白里市立大網東小学校	所在地	大網白里市富田３２－２		
校　長　名	時津　丈二	児童数	２８０名	学級数	１４学級
研究テーマ	自ら課題を見付けチャレンジし、粘り強く活動できる体育科学習 ～誰もが運動に親しむことができる運動遊びプログラムの活用を通して～				
研究の概要	令和５年度から体育研究を推進し、その集大成として令和７年度に山武教育研究会体育教育部会指定ブロック体育授業公開研究会を行った。研究仮説を「①自分にあったためあてをもたせ、そのめあてに対する解決方法を理解できるような工夫をすれば、児童が主体的に体育学習に取り組むことができるだろう」「②運動遊びプログラムを活用すれば、児童が主体的に運動に親しむことができるだろう」として研究を進めた。 学習カードや技のポイントを示した資料を活用したことで、児童は動きに即した具体的なめあてをもって取り組むことができた。アドバイスシートの活用により児童の励ましや具体的な助言が増え、協働的な学びが深まった。 また、毎時間のスキルアップタイムに運動遊びプログラムを位置付けたことで、ボール操作に自信をもち、意欲的に運動する児童が増えた。「メダリストを目指す」といったストーリーやシールを用いた活動と組み合わせることで、苦手意識のある児童も楽しみながら粘り強く取り組むことができた。				

学　校　名	いすみ市立太東小学校	所在地	いすみ市岬町椎木４０８		
校　長　名	江澤　利之	児童数	２２１名	学級数	１２学級
研究テーマ	児童一人一人が達成感を味わうことのできる体育学習 ～多様な関わり方を通して～				
研究の概要	千葉県学校体育研究大会実行委員会より指定を受け、令和５年度から３年間にわたり体育研究を推進した。令和７年度には千葉県学校体育研究大会小学校分科会会場校として公開授業を展開し、研究発表を行った。研究仮説を「①児童がめあてを明確にもち、その達成度を効果的なタイミングや方法で自己評価し、成果や課題を振り返れば、自己の成長を実感し、達成感を味わうことができるだろう」「②児童一人一人がスポーツに触れる際に『する・みる・ささえる・知る』の多様な関わり方を意識できる場を設定すれば、個だけでなく他者との関わりの中で達成感を味わうことができるだろう」として研究を進めた。 児童が自分やチームのめあてに対する達成度を数値化して評価したことで、成果や課題が明確になると同時に、達成度を客観的に見ることができた。また、チーム内で互いに称賛し合うことで、自己の成長を実感させたり、達成感を味わわせたりすることができた。さらには、アドバイスの視点や話し合いの視点、観戦するときの視点を児童に与えることで、効果的な声かけを児童同士でることができ、関わりの中で達成感や受容感を味わわせることができた。				

学　校　名	千葉市立都小学校	所在地	千葉市中央区都町４－２－１		
校　長　名	前田　知美	児童数	５９７名	学級数	２２学級
研究テーマ	一人一人の「できた」を大切にする体育学習 ～都ルーブリックの活用を通して～				
研究の概要	「創造的にたくましく生きる子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、「自ら学び考える子ども」「思いやりのある子ども」「たくましい子ども」を目指す子ども像としている。これらを受け、研究教科の体育科では、研究主題を設定し、特に、令和６年度・７年度の２ヵ年にわたり、千葉市教育委員会研究指定校（体育学習）として、よりよい体育学習について研究を進めた。 体育科としての児童の目指す姿「都ルーブリック」を作成した。都ルーブリックを活用し、児童と教師が目指す姿を共有することで、「知識・技能」の「できた」を実感するだけでなく、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」にも「できた」を感じる児童が増えた。一人一人の「できた」を大切にすることで、体を動かすことの楽しさを実感する児童を育成することにつながった。 本実践研究で明らかになった課題を更に追究すべく、令和８年度現在も授業実践を積み重ねており、今後も大いに期待されるところである。				

令和８年度千葉県学校体育功労者

（敬称略）

No.	教育事務所等	職	氏　　名	学　　校　　名
1	葛　　南	校長	春　日　　淳	船橋市立葛飾中学校
2	葛　　南	校長	山　岸　秀　規	船橋市立湊中学校
3	葛　　南	校長	関　原　一　久	市川市立真間小学校
4	葛　　南	校長	荻　原　　洋	習志野市立第二中学校
5	葛　　南	校長	土　田　正　義	浦安市立堀江中学校
6	東　葛　飾	校長	西　川　康　弘	松戸市立第一中学校
7	東　葛　飾	校長	渡　邊　昭　雄	柏市立柏第五中学校
8	東　葛　飾	校長	松　山　秀　行	流山市立市野谷小学校
9	東　葛　飾	校長	中　野　由　博	鎌ケ谷市立五本松小学校
10	北　　総	校長	石　川　博　文	佐倉市立西志津小学校
11	北　　総	校長	西　宮　信　吾	栄町立栄中学校
12	北　　総	校長	中　松　睦　浩	富里市立富里第一小学校
13	北　　総	校長	二　瓶　延　行	香取市立小見川中央小学校
14	北　　総	校長	奥　住　浩　基	旭市立海上中学校
15	東　上　総	校長	加　藤　直　樹	山武市立松尾小学校
16	東　上　総	校長	市　原　健　一	睦沢町立睦沢中学校
17	東　上　総	校長	岡　安　和　彦	勝浦市立勝浦中学校
18	南　房　総	校長	積　田　剛　幸	市原市立市原中学校
19	南　房　総	教諭	川　本　浩　司	木更津市立清川中学校
20	南　房　総	校長	保　坂　典　江	富津市立天羽中学校
21	南　房　総	校長	宇　山　進　一	南房総市立富浦中学校
22	千　葉　市	校長	平　川　紀　子	千葉市立轟町小学校
23	千　葉　市	校長	岡　田　　哲	千葉市立花園中学校
24	千　葉　市	校長	廣　岡　徹　彦	千葉市立貝塚中学校
25	千　葉　市	校長	太　刀　川　裕	千葉市立新宿中学校
26	高等学校	校長	前　田　啓　一	千葉県立船橋東高等学校
27	高等学校	校長	千　葉　　茂	千葉県立関宿高等学校

春日　淳　　船橋市立葛飾中学校　校長

○奉職以来、長きにわたり中学校保健体育科教諭及び教育行政職員として勤務し、一貫して学校体育の充実・発展と児童生徒の健全育成に尽力してきた。
○教育行政において、船橋市教育委員会保健体育課長として、各学校が組織的・継続的に体力向上へ取り組む体制づくりを推進した。令和７年度には、学校体育研究指定校による研究公開に当たり、研究の推進及び成果の普及に中心的な役割を果たした。研究成果を市内各校へ還元することで、学校体育における教育内容及び指導方法の充実・改善を推進した。

山岸　秀規　　船橋市立湊中学校　校長

○奉職以来、長きにわたり中学校保健体育科教諭として勤務し、学校体育の充実と生徒の健全育成に尽力してきた。また、船橋市体育科学習指導資料編集委員長として、学習資料の作成に取り組み、市内における体育学習の質的向上に寄与した。
○県及び市の教育行政において要職を歴任し、健康の保持増進に関する施策を推進するとともに、学校体育、学校保健、学校給食及び学校安全の充実に尽力した。
○健康教育研究指定校の校長として教職員の共通理解のもと組織的な研究体制を構築し、生徒が生涯にわたり健康的な生活を送るための資質・能力の育成に向けた実践研究を推進した。

関原　一久　　市川市立真間小学校　校長

○奉職以来、小学校教諭、管理職、教育行政など、それぞれの立場で幅広い見識と実績を生かし、市川市の学校体育の充実や発展に大きく貢献した。
○千葉県小中学校体育連盟市川･浦安支部の小学校陸上大会専門部長および小学校水泳大会専門部長を務め、各大会の運営責任者として円滑な運営を行うと共に、選手の指導及び指導者の育成など、市川市の児童の体力向上に大きく寄与した。
○令和４年度から２年間、市川市教育委員会保健体育課の課長として、中学校の部活動地域展開を進めるための準備委員会の設立やモデル校の選定など、部活動の地域展開を大きく進めた。

荻原　洋　　習志野市立第二中学校　校長

○奉職以来、中学校保健体育科教諭、管理職、教育行政など、それぞれの立場で幅広い見識と実績を生かし、習志野市の学校体育の充実や発展に大きく貢献した。
○千葉県学校体育研究大会の授業公開・研究発表、県体育実技伝達講習、中堅体育指導者研修や「新しい体育の展開」の作成に関わり、これらの成果を地域に還元し、学校体育の発展に寄与した。
○千葉県小中学校体育連盟習志野支部軟式野球の部の専門部長、令和８年度千葉県小中学校体育連盟軟式野球の部専門委員長（校長）として中学野球の発展に大きく寄与した。

土田　正義　　浦安市立堀江中学校　校長

○長年にわたり中学校教員、教育委員会、教育事務所、管理職として学校体育の振興に尽力した。男女共習による体育授業を先駆的に実践し、器械運動、陸上競技、水泳等へ発展させ、その成果を葛南管内教育実践発表会で発表した。また、養護教諭と連携した保健学習や、小学校教員との共同研究による小中学校の系統性を重視した体育指導にも取り組み、学校体育の充実に顕著な功績を上げた。
○千葉県保健体育科初任者研修の指導を担うなど、若手教員の育成にも積極的に取り組んだ。長年にわたる実践と指導を通じて、学校体育の発展と体育・保健教育に携わる教職員の育成に大きく貢献した。

西川　康弘　　松戸市立第一中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり、学校体育における学習指導および運動部活動の充実・発展に尽力し、児童生徒の体育振興に大きな成果を挙げた。
○部活動指導では、長きにわたり中学校および高等学校で陸上競技部・駅伝部の顧問を務めた。特に平成１８年から３年連続でインターハイ出場に導く快挙を成し遂げるなど、その熱心で生徒に寄り添った指導により、生徒や保護者から多大な信頼を得た。
○千葉県小中学校体育連盟松戸支部においても、理事長および副支部長として全市的な視野に立ち、学校体育および部活動の振興に大きく貢献した。

渡邊　昭雄　　柏市立柏第五中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり、教頭・校長として学校体育および部活動の充実に努めるとともに、生徒の体力向上に向けた研究・実践に取り組み、健やかな心身の育成に大きく貢献した。
○千葉県小中学校体育連盟柏支部副支部長・支部長として、体育研修や体育大会等の円滑な運営に尽力し、柏市における学校体育の振興を図った。
○令和７年度には、部活動ガイドライン・ワーキンググループの委員として、市における部活動のあり方に関する方針の策定に携わり、持続可能な学校部活動の推進に寄与した。

松山　秀行　　流山市立市野谷小学校　校長

○奉職以来、長年にわたり、学校における児童の体力向上に尽力し、流山市小中学校体育連盟の事務局次長を４年間務めるとともに、流山市教科指導員（体育）に任命され、市内小中学校教職員の資質・力量の向上に貢献するなどの功績により、流山市教育委員会から教育奨励賞を受賞した。
○教育行政においては、流山市教育委員会指導課長補佐および指導課長として３年間勤務し、児童の体力向上の推進をはじめ、流山市の教育施策の推進に大きく寄与した。
○流山市立小山小学校校長として在任中、同校が千葉県教育委員会主催「遊・友スポーツランキングちば」令和５年度年間大賞を受賞するなど、児童の健康保持および運動習慣の形成に尽力した。

中野　由博　　鎌ケ谷市立五本松小学校　校長

○平成２２年度から鎌ケ谷市体育教科指導員を務め、同年には体育の授業マイスターに認定されるなど、長年にわたり学習指導の充実および児童生徒の体力向上に大きな成果を挙げた。
○平成２７年度からは、教頭職として教職員の模範となるとともに、校長職就任後も学校体育および体育行事の運営を積極的に取り組んだ。また、鎌ケ谷市教育委員会において副主幹兼管理主事および副参事も歴任し、行政の立場からも本市の学校教育に大きく寄与した。
○平成２５年度および平成２９年度は、千葉県小中学校体育連盟葛南支部事務局長を、令和３年度は、同支部副会長並びに鎌ケ谷市小中学校体育連盟会長を務め、組織運営と学校体育の充実・発展に尽力し、各種大会の充実と児童生徒の競技力向上に貢献した。

石川　博文　　佐倉市立西志津小学校　校長

○奉職以来、千葉大学教育学部附属小学校において体育授業の実践研究を重ねるなど、長年にわたり優れた指導力を発揮し、児童生徒の体力・運動能力の向上に尽力した。
○課外活動の指導において、児童一人一人の適性や特性を踏まえた指導を実践し、競技力の向上と豊かな人間性の育成に努めるなど、学校体育の振興と発展に大きく貢献した。
○印旛地区教育研究会学校体育研究部長や、千葉県小中学校体育連盟印旛支部指定による佐倉市立上志津小学校公開研究会の運営委員長を務めるなど、印旛地区の学校体育の研究推進に尽力した。

西宮　信吾　　栄町立栄中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり優れた指導力を発揮し、児童生徒の体力・運動能力の向上に尽力した。部活動指導においても、陸上競技部顧問として生徒一人一人の適性を見極めた指導を実践し、競技力と人間性の向上に努めるなど、学校体育の振興と発展に大きく貢献した。
○文部科学省指定武道指導推進研究大会において、研究の中心的な役割を担うとともに、公開授業の授業者を務めた。生徒一人一人の興味・関心や学習意欲を引き出す授業を展開し、柔道に関する知識・技能の向上を図るとともに、武道の学習を通した健全な心身の育成に寄与した。
○千葉県小中学校体育連盟印旛支部長を務め、児童生徒の競技力向上及び組織の発展と各種大会の円滑な運営に尽力している。

中松　睦浩　　富里市立富里第一小学校　校長

○奉職以来、長年にわたり学校体育における学習指導の充実・発展に尽力し、児童生徒の健全な心身の育成及び体力の向上に大きな成果をあげた。
○印旛地区小学校体操競技専門部長として児童の体操競技の技能向上に尽力するとともに、長期研修生としてバイオメカニクス研究に取り組み、そこで得た専門的な知見を体育授業の充実や教職員の指導力向上に還元するなど、学校体育の充実・発展に大きく貢献した。
○富里市教育委員会学校教育課長として、部活動の地域展開に向けて地域の実情を踏まえた施策を推進するなど、富里市はもとより印旛地区全体の体育・スポーツの振興に寄与した。

二瓶　延行　　香取市立小見川中央小学校　校長

○奉職以来、長年にわたり優れた指導力を発揮し、児童生徒の体力・運動能力の向上に努め、学校体育の振興と発展に大きく貢献した。
○体育主任を１６年間務め、香取地域における学校体育研究の推進役として活躍した。また、千葉県教育委員会指定「体育の授業マイスター」、「新しい体育の展開」編集委員、千葉県学校体育実技講習会講師等を歴任し、県内の学校体育の充実・発展に大きく寄与した。
○北総教育事務所香取分室長や千葉県小中学校体育連盟香取支部長を務め、学校体育・生涯体育や健康スポーツの普及・発展に貢献した。

奥住　浩基　　旭市立海上中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり優れた指導力を発揮し、学校体育の振興と発展に尽力し、児童生徒の健全な心身の育成及び体力の向上に多大な貢献をした。
○学校体育を通して、児童生徒の協調性や規範意識、挑戦する心を育むことを重視し、体育学習の充実と運動習慣の定着に努めるとともに、生涯にわたってスポーツに親しむ態度を育成するための指導を実践してきた。
○千葉県小中学校体育連盟東総支部副支部長や同ソフトテニス専門部長を務め、児童生徒の競技力向上及び組織の発展と各種大会の円滑な運営に尽力している。

加藤　直樹　　山武市立松尾小学校　校長

○奉職以来、長年にわたり体育科教育の充実に尽力し、児童の体力向上及び運動技能の向上に大きく貢献するなど、学校体育の振興・発展に寄与した。地域体育振興にも大きく貢献し、特にミニバスケットボールにおいて、地域指導者の指導力と児童の競技力向上に成果をあげた。
○教育行政においては、芝山町教育委員会や山武市教育委員会に勤務し、体育科の授業改善や教員の指導力向上、児童の体力・運動能力向上に努め、山武地区の小学校に対し、専門的見地から積極的かつ的確な指導・助言を行い、学校体育の充実に大きく貢献した。
○千葉県小中学校体育連盟山武支部小学校大会部副部長、同副支部長、支部長を歴任し、学校体育の充実・発展に努めるとともに、後進の育成・指導にも尽力した。

市原　健一　　睦沢町立睦沢中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり学校体育の充実および発展に尽力した。教育行政においては、千葉県教育庁東上総教育事務所指導主事として、豊富な知識と経験を生かし、保健体育科教員の授業力向上を中心に、東上総地区の学校体育の発展に寄与した。
○長生小中学校体育連盟においては、野球専門部の中心として優れた指導力を発揮した後、事務局長、副会長、会長を歴任し、競技力向上だけに留まらず、組織改革や学校体育の発展に尽力した。
○現在、睦沢町立睦沢中学校長として学校体育の充実はもちろんのこと、長生地域体育振興にも熱心に取り組んでいる。

岡安　和彦　　勝浦市立勝浦中学校　校長

○奉職以来、長年にわたり保健体育科における学習指導の充実や体力、運動技能向上に尽力し、学校体育の振興に努めた。
○関東中学校保健体育研究協議会において、体力向上に向けた小・中学校の連携について実践発表し、千葉県内外の研究推進に大きく貢献した。
○運動部活動において、バレーボールにおける優れた指導力が評価され、千葉県小中学校体育連盟バレーボール専門部選抜女子チームの監督を務めた。
○千葉県小中学校体育連盟夷隅支部においては、支部長、顧問と歴任し、組織運営及び学校体育の充実と発展に努めるとともに、後進の指導に尽力している。

積田　剛幸　　市原市立市原中学校　校長

○奉職以来、市原市立各中学校において保健体育科教諭として教科指導及び生徒指導において優れた実践を重ね、生徒の体力向上と健康教育の充実に寄与した。
○千葉県小中学校体育連盟評議員及び陸上競技専門部運営委員長を務め、県内の体育振興の指導的役割を果たしたほか、市原市小中学校体育連盟においては、駅伝及び陸上競技専門委員長として大会運営と競技力向上に尽力し、理事長、副会長を経て会長を務めている。
○長年にわたり学校体育の発展に尽瘁し、その功績は誠に顕著である。

川本　浩司　　木更津市立清川中学校　教諭

○３７年間の長きにわたり、体育・保健体育教育の推進に熱意をもって取り組み、児童生徒一人一人の体力向上と健全な心身の育成に努めてきた。
○袖ケ浦市教育委員会体育振興課勤務時は、学校体育及び地域スポーツの振興に尽力し、学校と地域を結ぶ中心的な役割を果たしてきた。
○野球部顧問として長年にわたり献身的な指導を続け、生徒の競技力向上はもとより、礼節や協調性、責任感など豊かな人間性の育成に寄与した。
○豊富な経験と卓越した指導力は、多くの教職員の模範であり学校体育の発展に残した功績は顕著である。

保坂　典江　　富津市立天羽中学校　校長

○奉職以来、長年にわたって君津地方の学校体育の発展に携わり、「体力・耐力・態力」を授業スローガンに掲げ、心・技・体の調和のとれた保健体育科指導並びに体育的行事・運動部活動の充実を求めて取り組んだ。
○平成１９年から３年間、富津市教科指導員・体育・保健体育科を務め、学区内小学校で高学年の体育授業を行い、小学校から中学校へと滑らかな接続を目指し取り組んだ。
○現在、君津地方教育研究会体育部会会長、君津支部小中学校体育連盟副支部長として、学校体育の充実に尽力している。

宇山　進一　　南房総市立富浦中学校　校長

○長年にわたり学校体育経営の中核を担い、体育学習の充実及び児童生徒の体力向上、スポーツ教育の振興に多大な貢献をした。
○柔道の指導・普及において、生徒の体力・技術的な成長のみならず礼節と規律を重んじる「武道教育」の精神を次世代に深く浸透させ、多くの生徒が心身ともに逞しく成長し競技力向上はもとより、豊かな人間性を育む基盤づくりに尽力した。
○豊富な経験と実直な人柄を活かして教職員の育成にあたるとともに、学校体育の進展を牽引している。

平川　紀子　　千葉市立轟町小学校　校長

○奉職して以来、永年にわたって千葉市学校体育の充実・発展に尽力してきた。
○千葉市教育委員会保健体育課指導主事や主任指導主事として千葉市の教育行政の振興・発展においても多大な功績を残した。
○千葉市小中学校体育連盟では、副会長として学校体育の中心となり、千葉市学校体育の充実・発展に貢献した功績は、誠に顕著である。
○現在も校長として、児童の体力向上や後進の育成に尽力している。

岡田　哲　　千葉市立花園中学校　校長

○奉職して以来、永年にわたって千葉市学校体育の充実・発展に尽力してきた。
○千葉市教育委員会所管の年間指導計画作成委員や千葉市教育研究会保健体育部会推進委員長を務め、千葉市保健体育学習の充実に大きく貢献した。
○千葉市小中学校体育連盟では、副会長として学校体育の中心となり、千葉市学校体育の充実・発展に貢献した功績は、誠に顕著である。
○現在も校長として、生徒の体力向上や後進の育成に尽力している。

廣岡　徹彦　　千葉市立貝塚中学校　校長

○奉職して以来、永年にわたって千葉市学校体育の充実・発展に尽力してきた。
○千葉市児童相談所係長やスポーツ振興課担当課長補佐として、教育行政の振興・発展において多大な功績を残した。
○千葉市小中学校体育連盟では、副会長として学校体育の中心となり、千葉市学校体育の充実・発展に貢献した功績は、誠に顕著である。
○現在も校長として、生徒の体力向上や後進の育成に尽力している。

太刀川　裕　　千葉市立新宿中学校　校長

○奉職して以来、永年にわたって千葉市学校体育の充実・発展に尽力してきた。
○千葉市教育委員会保健体育課課長補佐や課長を務め、千葉市の教育行政の振興・発展においても多大な功績を残した。
○千葉市小中学校体育連盟では、会長として学校体育の中心となり、千葉市学校体育の充実・発展に貢献した功績は、誠に顕著である。
○現在も校長として、生徒の体力向上や後進の育成に尽力している。

前田　啓一　　千葉県立船橋東高等学校　校長

○奉職以来、指導力の向上や授業改善に努めるとともに、中学校への人事交流も経験し、発達段階に応じた安全な体育授業を実践し、心身ともに健康な生徒の育成を図った。
○教育行政では、千葉県教育庁教育振興部体育課学校体育班指導主事や体育課競技スポーツ班指導主事、体育課主幹兼（公財）千葉県スポーツ協会事務局長として、県内スポーツ関係団体と連携した、千葉県の体育・スポーツの振興や指導者養成に尽力した。
○南関東総体２０２７千葉県実行委員会高校生活動専門委員会委員長として開催準備に尽力している。

千葉　茂　　千葉県立関宿高等学校　校長

○奉職以来、学習指導要領における保健体育の目標達成のため、スポーツ科学科の科長、担任、授業担当者として体育の専門教育を通しながら、生涯にわたり継続して運動を実践できる意欲・能力の育成を図るとともに、学校体育における指導者育成に尽力した。
○地域の小学生・中学生に体操教室を定期的に開催し、器械運動や体つくり運動を通して運動の楽しさや喜びに触れさせる活動を積極的に行うなど、発達段階に応じた指導の充実に努めた。
○千葉県立関宿高等学校長、千葉県高体連スキー専門部長としての重責を担う役職に従事し活躍している。

令和8年度　千葉県小中学校体育連盟　功労者

NO.	功労者氏名	所属	推薦理由
1	秋葉　亜紀	昭和学院秀英中学校	第57回関東中学校新体操大会の運営に対して
2	須藤　規	志学館中等部	第6回関東中学校テニス大会の運営に対して

令和8年度　千葉県小中学校体育連盟　優秀選手①

NO.	優秀選手氏名	所属（学校・クラブ）	学年	大会名	種目	順位	記録
1	大林　煌龍	我孫子市立湖北中学校	3	第53回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子200m	第1位	21秒86(−0.1)
				第54回関東中学校陸上競技大会	共通男子200m	第1位	21秒69(+0.1)
2	石井　空羽	CHIBA　JUNIOR　ATHLETIC　CLUB	3	第53回全日本中学校陸上競技選手権大会	女子100m	第1位	11秒96(+0.8)
3	京谷　桃羽	流山市立南部中学校	3	第53回全日本中学校陸上競技選手権大会	女子走高跳	第2位	1m66
4	森谷　華美	CHIBA　JUNIOR　ATHLETIC　CLUB	3	第53回全日本中学校陸上競技選手権大会	女子四種競技	第3位	2988点
5	桐生　陽琉	船橋市立御滝中学校	1	第54回関東中学校陸上競技大会	1年男子100m	第1位	11秒62(−0.2)
6	加藤　佑琉	船橋市立法田中学校	3	第54回関東中学校陸上競技大会	共通男子800m	第1位	1分55秒25
7	斎藤　ありす	横芝光町立横芝中学校	2	第54回関東中学校陸上競技大会	2年女子100m	第1位	12秒54(−0.5)
8	大久保　瑛菜	市原市立ちはら台南中学校	2	第54回関東中学校陸上競技大会	共通女子4×100mR	第1位	49秒12
9	貝川　凛子		2				
10	小泉　彩芭		3				
11	竹沢　明音羽		3				
12	小口　優奈		3				
13	中　咲々彩		3				
14	戸塚　咲菜	松戸市立第一中学校	2	第66回全国中学校水泳競技大会	女子200mバタフライ	第2位	2分14秒15
15	北河　咲良	船橋市立高根台中学校	3	第66回全国中学校水泳競技大会	女子100m自由形	第3位	57秒09
16	堀井　稜也	昭和学院中学校	3	第66回全国中学校水泳競技大会	男子100m背泳ぎ	第2位	57秒91
17	宮沢　和花	市川市立下貝塚中学校	2	第50回関東中学校水泳競技大会	女子100mバタフライ	第1位	1分03秒41
18	竹内　茉央	船橋市立三田中学校	1	第50回関東中学校水泳競技大会	女子100m平泳ぎ	第1位	1分14秒74
19	林田　芽依	柏市立柏第二中学校	1	第50回関東中学校水泳競技大会	女子400m自由形	第1位	4分31秒04
20	大塚　月愛	イオン	3	第57回全国中学校新体操選手権大会	個人総合	優勝	42.500点
					個人種目別　フープ	優勝	21.550点
					個人種目別　ボール	優勝	20.950点
21	五十嵐　杏	イオン	2	第57回関東中学校新体操大会	個人総合	優勝	42.700点
					個人種目別　フープ	優勝	22.250点
					個人種目別　ボール	優勝	20.450点
22	遠藤　愛依	西武台千葉中学校	3	第56回全国中学校バドミントン大会	女子ダブルス	準優勝	
				第57回関東中学校バドミントン大会	女子ダブルス	優勝	
23	吉長　熙愛	西武台千葉中学校	3	第56回全国中学校バドミントン大会	女子ダブルス	準優勝	
				第57回関東中学校バドミントン大会	女子ダブルス	優勝	
24	益満　音花	明心館関本道場	3	第51回関東中学校柔道大会	女子個人48kg級	優勝	
25	稲村　波瑠	明心館関本道場	3	第57回全国中学校柔道大会	男子個人73kg級	第3位	
26	山田　翔英	東海大学附属浦安高等学校中等部	3	第51回関東中学校柔道大会	男子個人55kg級	優勝	
27	岩本　賢志	東海大学附属浦安高等学校中等部	3	第57回全国中学校柔道大会	男子個人60kg級	第3位	
28	小川　寛太	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	
29	杉本　晃史朗	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	
30	越川　陽太	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	
31	米澤　慎太郎	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	

令和8年度 千葉県小中学校体育連盟 優秀選手②

NO.	優秀選手氏名	所属（学校・クラブ）	学年	大会名	種目	順位	記録
32	海上 惠祐	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	
33	伊藤 光孝	千葉市立幕張本郷中学校	3	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
				第51回関東中学校剣道大会		優勝	
34	石井 翔大	千葉市立幕張本郷中学校	2	第56回全国中学校剣道大会	男子団体	第3位	
35	安藤 蓮志	千葉市立幕張本郷中学校	3	第51回関東中学校剣道大会	男子団体	優勝	
36	泉 花奈	東海大学付属浦安高等学校中等部	3	第56回全国中学校剣道大会	女子団体	優勝	
37	東海林 冴子		3				
38	魚田 真子		3				
39	山中 乃愛		2				
40	牛丸 碧彩		2				
41	菊地 陽菜		1				
42	野國 眞子		1				
43	大貫 夏陽	柏相撲少年団	3	第56回全国中学校相撲選手権大会	団体戦の部	準優勝	
				第50回関東中学校相撲大会	団体戦の部	優勝	
					個人戦の部	優勝	
44	清水 泰我	柏相撲少年団	3	第56回全国中学校相撲選手権大会	団体戦の部	準優勝	
					個人戦の部	第3位	
				第50回関東中学校相撲大会	団体戦の部	優勝	
45	小松 來登	柏相撲少年団	3	第56回全国中学校相撲選手権大会	団体戦の部	準優勝	
				第50回関東中学校相撲大会	団体戦の部	優勝	
46	峯 百寿郎	柏相撲少年団	3	第56回全国中学校相撲選手権大会	団体戦の部	準優勝	
				第50回関東中学校相撲大会	団体戦の部	優勝	
47	棚澤 亮太	柏相撲少年団	3	第56回全国中学校相撲選手権大会	団体戦の部	準優勝	
				第50回関東中学校相撲大会	団体戦の部	優勝	
48	伊藤 圭祐	あじさいMTCアカデミー	3	第6回関東中学校テニス大会	団体戦	優勝	
49	吉川 侑芯		3				
50	今村 峻輔		2				
51	小嶋 翔		2				
52	横山 俐王		3				
53	瀧口 大智		1				
54	阿部 陽仁		2				
55	田中 優奏		2				

講演メモ

「子どものこころとからだを育むアクティブ・チャイルド・プログラム
～その理念と可能性～　」

日本スポーツ協会　スポーツ科学研究室
室長　　青野　博　氏